

熊野警察署協議会議事録

令和5年度第1回熊野警察署協議会	
日 場	令和5年7月27日（木）午後3時～午後5時 熊野警察署3階会議室
出 席 者	<p>1 警察署協議会 4名 内海里江委員、下和田貞明委員、濱口千穂委員 前川直毅委員</p> <p>2 前年度警察署協議会 1名 大久保玲子</p> <p>3 警察署 6名 署長、副署長、会計課長、生活安全刑事課長、 地域交通課長、警備係長</p>
傍聴者数	なし
公開・非公開の別	公開
議 事 概 要	
<p>1 感謝状贈呈</p> <p>2 委嘱状交付</p> <p>3 警察署長挨拶</p> <p>4 警察署幹部及び警察署協議会委員の自己紹介</p> <p>5 会長・副会長の選出 下和田委員の推薦により、会長に前川委員を選出した。 会長が下和田委員を副会長に指名した。</p> <p>6 管内概況等の説明（警察署長）</p> <p>(1) 警察署協議会設置経緯</p> <p>(2) 三重県警察組織構成</p> <p>(3) 交通事故発生状況 「今年に入り、当署管内において重大な交通事故の発生はない。」旨説明した。</p> <p>(4) 特殊詐欺発生状況 「昨年2件の特殊詐欺被害が発生している。本年は1件の特殊詐欺被害が発生し、多額の被害が出ている。」旨説明した。</p> <p>(5) 熊野大花火大会について 「主催者から4年ぶりに熊野大花火大会を開催すると発表された。主催者をはじめ、関係機関と緊密に連携して、雑踏事故や交通事故等の各種事故防止に全力を尽くす。」旨説明した。</p> <p>7 速度取締り指針について（地域交通課長）</p> <p>(1) 管内における人身事故の特徴 「国道42号における交通事故が大半を占め、中でも速度超過に起因する事故が多い。」旨説明した。</p> <p>(2) 速度取締りの重点路線 「管内における事故の分析結果を踏まえ、国道42号を熊野警察署速度取締りの重点路線として設定している。」旨説明した。</p> <p>8 協議内容</p> <p>(1) 熊野警察署における課題（副署長）</p> <p>ア 各種事件・事故防止対策 「本年に入り、重大な事件・事故は発生していないが、地域住民と一体となって各種事件・事故の未然防止を図る必要がある。」旨説明した。</p> <p>イ 大規模災害発生時の対策 「熊野市は降雨量が多い地域であり、近年多発している風水害の</p>	

<p>ほか、甚大な被害が予想される南海トラフ地震への対策が必要である。」旨説明した。</p> <p>(2) 活動計画の検討 熊野警察署における課題を参考として、各委員及び事務局と相談の上、以後の活動計画を検討することとした。</p>	
備 考	報道機関 3 社 3 名